

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成19年6月28日(2007.6.28)

【公表番号】特表2002-544016(P2002-544016A)

【公表日】平成14年12月24日(2002.12.24)

【出願番号】特願2000-618059(P2000-618059)

【国際特許分類】

B 2 9 C 33/38 (2006.01)

B 2 9 L 31/54 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 33/38

B 2 9 L 31:54

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月1日(2007.5.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ゴルフボール用の交換可能な金型キャビティインサートを製造する方法であって、

ゴルフボール用の所定のディンプルパターンを有し金型の第1のプレートに取り付けられた原型に、金属殻を配置し、

上記金型の第2のプレートに取り付けられたくぼみにプラスティック成形材料を入れ、上記くぼみに上記原型を合わせ、

上記プラスティック成形材料を成形し、上記ゴルフボールの逆ディンプルパターンを有したプラスティックインサートを形成することを含み、これにより、ゴルフボールのディンプルパターンを備えた金属層を有するプラスティックインサートを形成する、方法。

【請求項2】 ゴルフボール用の交換可能な金型キャビティインサートを製造する方法であって、

金型の第1のプレートに取り付けられ、ゴルフボール用の所定のディンプルパターンを有する原型を、設置し、

上記金型の第2のプレートに取り付けられたくぼみにプラスティック成形材料を入れ、上記くぼみに上記原型を合わせ、

上記ゴルフボールの逆ディンプルパターンを有したプラスティックインサートを形成するため、上記プラスティック成形材料を成形し、

上記プラスティックインサートの上記逆ディンプルパターンに整合する逆ディンプルパターンを備えた金属層を製作し、

上記プラスティックインサートの凹面に上記金属層を配置することを含む、方法。

【請求項3】 プラスティック成形材料から製造されたプラスティックインサートを含んだゴルフボール用の交換可能な金型キャビティを、製造する装置であって、

ゴルフボール用の所定のディンプルパターンを有した原型を有する第1のプレートと、上記原型に対向し、上記プラスティック成形材料を容れるため上記原型の容積より大きい容積を有したくぼみを、有する第2のプレートと、

上記プラスティック成形材料から上記プラスティックインサートを成形するため、上記第1及び第2のプレートを加熱し、上記第1及び第2のプレートを共に加圧する手段とを含む、装置。

